

# くらし安心Q&A

“こんなときどうする”



2008年4月から2009年3月まで、及び2010年4月から2011年3月まで、岩手日報社が企画した「くらし安心Q&A」のコーナーに、もりおか女性センターが毎月1回執筆し、掲載された記事をニュースレターにてご紹介します。  
\*内容は一般化してあります。

## 「家」の制度にしばられて

度重なる夫の借金で困っています。夫の両親には「うちの息子は結婚してから駄目になった。あなたのせいだ」と言われ、私の両親には「お前にも原因があるのでは。子どものためにも我慢して頑張れ」と言われました。やっぱり、嫁の私が駄目なんだと苦しくて耐えられない気持ちです。

**A** ご両親から言われると、特に心に重く響きます。どんなに苦しくつらい気持ちになったことでしょう。

でも、どんな理由があっても、夫が妻や子どもの生活を圧迫し、苦しめるような勝手な借金をしていいということはありません。もちろん、あなたに責任はないのです。ところが家庭内の問題は、夫が起こした問題であっても、そうさせた原因は妻にあり、妻の責任であると決めつけられることが多いのです。

「家」や「墓」を守り存続させることが最優先であり、その責任を背負い耐えていくのは妻であるという考え方が、現代にも根強く残っています。特に長男の妻の場合は責任がより重くのしかかってしまいます。

しかし、本来、家庭を守るのは妻（嫁）だけではなく、夫婦二人の話し合いに基づく「信頼」という力です。その信頼は年月を重ねてつくり上げていくものであり、その中でこそ、子どもは人として生きる力を身につけることができます。

夫の身勝手な行動が、大切な信頼を崩す原因であるのに、一方的に妻にその責任を求めるのは間違いです。妻の「我慢」だけで支えている状況では、たとえ「家」という形が残っても、本当の意味の「家庭」はなくなってしまい、妻の耐えられないほどの苦しみと無力感だけが残ります。本当の安らぎのある家庭を取り戻すために、あなたの「安心」と「納得」のために、解決の方法を考えていきましょう。

## ● 女性相談（本館）

相談受付電話 **019-604-3304**

女性がかかえる、家庭や職場、身の回りのさまざまな悩みを、専門の相談員と一緒に考えます。性別や社会通念にとらわれず、一人ひとりの生き方を尊重する社会の実現をめざして、相談室はあなたらしい生き方を支援します。

- 相談には電話相談と面接相談があり、予約が必要です。
- 相談は無料です。秘密はかたく守ります。
- 相談開設時間

	10:00	17:00	20:00
月	10:00 ~ 17:00		
火	10:00 ~ 17:00		
水	10:00 ~ 20:00		
木	10:00 ~ 20:00		
金	10:00 ~ 17:00		

（毎月第2火曜日、年末年始、土・日・祝日は休み）



# もりおか女性センター

管理・運営：特定非営利活動法人 参画プランニング・いわて

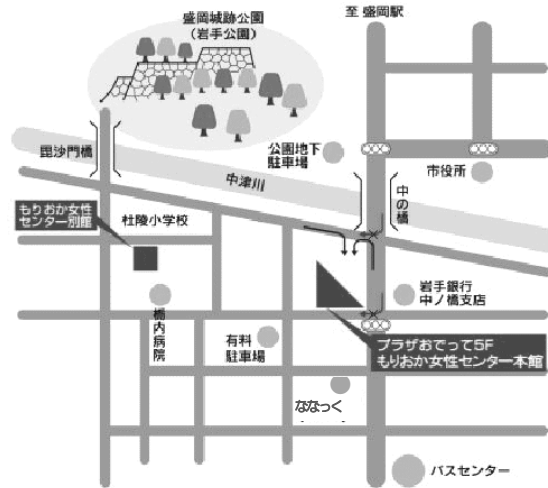
もりおか女性センターは、女と男がともに参画する社会をめざして女性をとりまく様々な問題を考え、解決するための施設です。男女を問わず、すべての市民が気軽に利用できます。

## ■ 本館

〒020-0871 岩手県盛岡市中ノ橋通 1-1-10 プラザおでって5階  
電話番号 (019) 604-3303 FAX 050-2013-4750  
開館時間 月曜日～金曜日 9:00～21:30 (土日祝 17:00まで)  
休館日 毎月第2火曜日、年末年始

## ■ 別館

〒020-0878 岩手県盛岡市肴町 2-8  
電話番号 (019) 624-3583 (FAX 兼)  
開館時間 月曜日～金曜日 9:00～21:00  
休館日 土曜日、日曜日、祝日、年末年始



（バス）  
盛岡駅より茶畑・バスセンター方面行き バスセンター前下車  
本館まで徒歩3分、別館まで徒歩8分

※女性センターには、本館・別館ともに専用の駐車場はありません。  
おでって地下駐車場や近隣の有料駐車場をご利用ください。

ホームページ <http://mjc.sankaku-npo.jp>

## あとがき

◆大好きな翻訳家、村岡花子さんが主人公のNHK連続テレビ小説「花子とアン」を楽しんでいます。ドラマにちなんで『赤毛のアン』シリーズが本屋さんの店頭に並べられていました。「わぁ～続きが出る！」と歓声を上げて手に取っている女の子を見かけて、思わずにっこり。(M)

◆今年度も女性センターでは様々な講座を企画します。たくさんの方に参加していただけるよう魅力ある講座にしたいと担当職員は頑張っています。広報もりおかや女性センターのホームページ等で随時ご案内しますのでご期待ください！(O)

ひと ひと  
—女と男、ともに参画する社会をめざして—

# もりおか女性センター

## ニュースレター

2014年5月 No.48

## 内容

- ◆新年度のご挨拶
- ◆平成26年度 講座・イベント予定
- ◆イベントのご案内「男女共同参画週間 もりおか展」
- ◆起業応援ルームからのお知らせ
- ◆くらし安心Q&A “こんなときどうする”



平成26年度事業テーマ  
『学び、つながり、未来を創る～今こそ、Re-start～』

発行：もりおか女性センター

## ● 新年度のご挨拶

平成 26 年度 もりおか女性センター事業テーマ

### 「学び、つながり、未来を創る ～今こそ Re-start～」

今年は、春の到来を感じさせる桜の開花が例年よりも早く、やわらかな日差しに心が躍る思いです。中津川の川べりの草も日々その色を深めていきます。

もりおか女性センターは、盛岡市男女共同参画行動計画を具現化し、男女共同参画の推進を図る拠点としての目的館です。また、当センターでは、毎年独自の事業テーマを持ち、それに沿って事業を実施しています。今年度のテーマは「学び、つながり、未来を創る ～今こそ Re-start～」といたしました。テーマへの思いは、一人ひとりが学びを積み上げ、エンパワーメントし、市民の皆様や全国の仲間とつながり、今から新しい未来に向かって歩み続けようというものです。大きな被害を受けた沿岸地区では、被災から3年が経過し、ハード面の復興は進んでいるように見えますが、被災された方々の生活は、いまだ不便な環境にあり、将来への不安や焦りで混沌とした現状が続いています。センターでは、生活が「昨日より今日、そして明日へ」と復興が実感できるような状況になることを願い支援を継続していきたくと考えています。

もりおか女性センターでは、今年度も市民の皆様とともに、あらゆる方々が生きやすい社会づくりのために事業を企画してまいります。本年度もどうぞよろしくお願いいたします。

センター長 田端 八重子

## ● 平成26年度の講座・イベント予定

女性センターでは、今年度も様々な事業を展開します。

事業の内容や開催時期等は、4月1日現在の企画予定です。変更になる場合がありますので、詳しくは広報もりおか、女性センターホームページ等でご確認ください。

### < 3大イベント >

#### ◆男女共同参画週間 もりおか展 2014

6/20(金)～ 6/26(木) 講演会やパネル展示・ビデオ上映 等

#### ◆もりおか女性センターフェスティバル 2014

9/26(金)～ 9/28(日) 映画会や利用団体の成果発表 等

#### ◆なくそう！女性に対する暴力 2014

11/14(金)～11/20(木) 街頭キャンペーンやパネル展示・ビデオ上映 等

### < 講座 >

#### ●シングルマザー就労応援パソコン講座 10月

#### ●防災・女性リーダー養成講座 未定

防災・出前講座 未定

防災・講演会 2月

#### ●みんなのおしゃべりルーム 9月頃

#### ●女性のこころとからだ講座 8月、12月頃

#### ●映像から考える女性の生き方講座(仮) 10月頃

#### ●女子学生のための就活講座(仮) 12月頃

#### ●男性対象講座 9月頃

※起業関連の講座は、起業応援ルームのお知らせをご覧ください



## ● イベントのご案内

### 男女共同参画週間もりおか展 2014

開催期間: 6月20日(金)～6月26日(木)

平成11年「男女共同参画社会基本法」の制定を記念し、毎年6月には全国で男女共同参画社会の実現に向けた啓発事業が開催されています。もりおか女性センターでも、地域の男女共同参画推進を図るため広く啓発していくことを目的に事業を開催します。

#### ■会場: もりおか女性センター本館 (プラザおでって5階)

##### ◀ 入場無料 ▶

- 「男女共同参画社会基本法」パネル展示
- 関連ビデオ上映
- 男女共同参画週間関連図書展示
- 平成25年度女性センター事業紹介展示
- 女性センター防災・震災関連の取り組み展示



おでってホール  
イベント

6/21(土)  
入場無料

#### 講演会 & シンポジウム

「多様な人々の視点から考える  
地域防災・復興」

■時間: 13:30～16:00 (開場 13:00～)

■内容: 1部: 講演会

#### 「みんなで考えよう! 男女共同参画の視点からの 防災・復興の取り組み指針」

講師: 土井 真知さん (内閣府男女共同参画局総務課 地域・防災・M-G-)

#### 2部: シンポジウム

#### 「被災3県における、これまでそしてこれから」

シンポジスト:

- ・福島: 苅米 照子さん (NPO法人ウィメンズスペースふくしま代表理事)
- ・宮城: 草野 裕子さん (みやぎジョネット代表)
- ・岩手: 田端 八重子 (もりおか女性センター センター長)
- コーディネーター: 平賀 圭子 (NPO法人参画プランニング・いわて 理事長)

■定員: 100人

■申込: 電話 (604-3303) または FAX (050-2013-4750)

にて、6月4日(水) 9時から先着順に受付

■託児: 6カ月から未就学の子ども、先着5人まで  
有料 (子ども1人につき500円)

6月13日(金) 17時まで 電話にて要予約

■問合せ先: もりおか女性センター本館 ☎ 604-3303

#### — 地方防災会議の委員に占める女性の割合 —

第3次男女共同参画基本計画では、地方防災会議における女性委員の割合を平成27年度までに30%に上げることが閣議決定されています。岩手の場合、現在委員総数64人のうち女性委員はわずか5人、それを30%にするには、あと14人の女性委員の参画が必要です。

(平成25年4月現在/内閣府男女共同参画局調査データより抜粋)

被災3県	委員総数	うち女性委員数	女性の割合
岩手県	64人	5人	7.8%
宮城県	53人	4人	7.5%
福島県	51人	5人	9.8%
全国	2,715人	291人	10.7%

\*25年度に初めて女性委員ゼロの都道府県がなくなりました。

## ● 起業応援ルームからのお知らせ

起業したい、働きたい女性を応援する起業応援ルーム 芽でるネットでは、起業やIT活用に関する講座を実施するほか、関連する図書や雑誌の閲覧、貸出を行っています。

### ◆所蔵図書のご紹介◆

#### 『ないないづくしの起業術』

大和田聡子 著/中央公論新社

自宅週末だけのパン屋を開業。お金も技術もコネもない「ないないづくしの起業」からスタートした著者が、父親が開発した小麦を復活させるべく、岩手の農家に足を運び、人とのつながりでビジネスを展開していきます。何かを始めたいという女性に必見の1冊です。



#### 『リンゴを半分に切るだけで、あなたの人生は変わる。』

フードデザイナーMIHOの39の提案』 MIHO 著/プレジデント社

食べることは、生きること。ゆっくり食べたり、暗闇の中で食べてみたり。食べることをちょっと変えてみると人生がもっと楽しくなったり、世界が今日とは違って見えてくるかも。

#### 『夢を実現した わたしの仕事 わたしの方法』

経沢 香保子著/ダイヤモンド社

様々な職業に就いている50人の女性が登場。どうやって自分のやりたい事を実現させたのか。きっかけ、アイデア、大切にしていることや夢を語ります。興味のある仕事を探したり、生き方のモデル探しの一助にどうぞ。

———— \* \* \* \* \* ————

■図書の貸し出しは、お一人1回3冊・期間は2週間です。

### ◆講座・イベントの予定◆

#### < 起業講座・フォーラム >

	盛岡地区	沿岸地区(宮古)
起業講座入門編	7/12(土)	7/5(土)
起業講座実践編	9/6(土)、7(日)	10/4(土)、5(日)
フォローアップ編	12/6(土)、7(日)	
起業応援フォーラム	2015年2/21(土)	
ネットショップ講座	7、8月頃	



#### < IT活用講座 >

盛岡地区	沿岸地区(宮古)
2015年2月頃	11/29(土)、30(日)

#### < パソコンミニセミナー >

- DMやショップカードをつくろう 7月頃
- デジタル写真でチラシを作ろう 10月頃
- 簡単! Excel基本 12月頃

———— \* \* \* \* \* ————

■受付開始日など最新情報はホームページ等でご確認ください。  
起業事業に関するお問い合わせ TEL019-624-3583 (別館)